



高山村立高山中学校

学校だより No. 5

令和4年12月26日 担当 竹前

## 2学期終業式 新津 朋典 校長先生の講話

### 2学期終業式 学校長の話

#### 2学期を振り返って～実りの多い学期になりました～

令和4年も残りあとわずかとなりました。8月、夏のまだ暑い日から始まった2学期もいつの間にか、冬の寒い日となり今日、2学期を終えようとしています。

高山村は、寒さが日増しに厳しくなっていますが、みなさん、体調にはくれぐれも注意してください。

さて、2学期の始業式で私は、「たった1秒で言える言葉を大切にしましょう」というお話をしました。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」といったあいさつや、「ありがとう」「ごめんなさい」といった言葉をお互いに伝え合うことができたでしょうか？私は、学校中で、そういった言葉を伝え合っている、みなさんの姿をたくさん見ることができ、とてもうれしく思いました。ぜひ、これからもたった1秒で言える言葉を大切にしていって欲しいと思っています。

この2学期には多くの行事があったり、学習を深めたりする機会がたくさんありました。授業の様子を見ると、友達や先生方と一緒に、熱心に授業に取り組んでいる様子をたくさん見ることができました。みんな頑張っているなあ、と思いました。また、清掃、とても良いです。どの人も、無言・気づきの清掃をととても頑張っていました。また、中には清掃開始時刻の何分も前から清掃に取り組んでいる人もいました。すごいなあ、と思いました。給食の準備や片付けなどでも、友達と協力し合い集中して取り組んでいる様子がたくさん見られました。給食の片付けの時、仕事を忘れてしまった友達の仕事を代わってやってくれる人もいて、友達のためにそして、クラスのために頑張っている人もいて、さすがだなあと感心したこともありました。

また、行事などでも2学期は高山中学校最大の行事である紅葉祭があったり、3年生は中学生議会があったりしました。どの場面でも、みんなで支え合いながら今まで学習したことを活かし、頑張っている姿がたくさん見られたなあ、高山中学校の生徒はみんな目標に向かって頑張っていて、すごいなあ、と思いました。

11月には人権教育強調月間がありました。月間中、同和問題をはじめ、様々な人権問題について、それぞれの学年で学習を深めることができましたと思います。特に、同和問題について学習を深めた学年、また世の中にある様々な差別について学習を深めた学年がありました。そして学んだことを学級や学年のみんなで共有し、いじめや差別を憎み、絶対に人権侵害や差別は許さないぞ！といった強い決意を持たせたと思います。人権侵害や差別をしない人となるためには、「正しい理解」が必要です。月間の学習を通し、正しい知識を身に付けさらに、理解を深めていくことができました。「人間が作った人権侵害や差別は、人間の力で解消することができる」という言葉もあります。ぜひ、学習の成果を活かし、みなさんの力で人権侵害、いじめや差別のない学校、そして社会をつくりあげていって欲しいと思います。

最後に、人権侵害に関わり、戦争に関するお話をしたいと思います。人権侵害の最悪のものは、「戦争」だといわれています。現在、世界を見渡してみると、各地で紛争や戦争がおきています。特に、今年の2月から始まった、ロシアによるウクライナへの侵攻に関しては、連日テレビや新聞、インターネットのニュース等で私たちも知るところであります。この戦争は、一歩間違えば核爆弾を使った戦争や第3次世界大戦にまで発展してしまう心配もある、とも言われています。ロシア軍による砲弾やミサイルで攻撃を受けたウクライナでは、尊い命を奪われてしまった人々もいますし、家や公共施設を破壊され、さらに電気や水道などの生活に必要なインフラ設備も破壊され、今、厳しい寒さの冬をむかえているウクライナの人々は暖房や明かりのない生活を強いられているといえます。ウクライナの人々は「なぜ私たちはこんな思いをしなくてはいけないのか？」「私

私たちは何かいけないことをしたのか？」と国際社会に対し訴えています。戦争が始まる前までは、平和にそして穏やかに暮らしていたウクライナの人々は、戦争によって命を奪われ、家族を奪われ、家を奪われ、そして厳しい生活を強いられているのです。ウクライナの人々はまさに今、厳しい人権侵害を受けているのです。ウクライナ軍の兵士もまた、侵攻したロシア側の兵士も何万人も命を失ったり、傷を負ったりしている現状があります。ウクライナの一般の人々だけでなく、ウクライナやロシアの兵士も、戦争により最悪の人権侵害を受けていることとなります。ロシアの侵攻にはそれなりの理由はあったのかも知れませんが、しかし、このような悲惨な状況、人権侵害を生み出すことになってしまう戦争は絶対に起きてはならないことなのです。これも人間の力で起きてしまった人権侵害なので、人間の英知により人権侵害の解消、つまり戦争の終結へと向かわなければならないのです。本来なら、こうなる前に、人間によって、つまり当事者同士の話し合いでこの戦争が起きないように努力することが必要だったのだと思います。ウクライナの悲惨な現状を知るにつけ、最悪の人権侵害、戦争は絶対に起きてはならないものだ、と今、改めて私は感じています。

戦争、という少し重い話題となりましたが、みなさんには日頃から、お互いの人権を大切に、お互いを大切にしてもらいたいという気持ちと、最悪の人権侵害である戦争は絶対にだめだ、ということ伝えたいと思い、このお話をさせてもらいました。

さて、いよいよ明日から年末年始休業に入ります。ご家族のみなさんと、行く年を振り返り、来る年への思いを語り合う機会をぜひ持って欲しいと思います。

1月6日には、元気なみなさんの顔に会えることを楽しみにしています。少し早いですが、よいお年をお迎えください。

以上で終業式の挨拶とします。

## 2学期終業式 各学年代表生徒の発表より

### ◆ 2学期の成長と反省

#### 1年生 代表生徒

僕は2学期に成長したと反省したことがいくつかあります。

まず成長について、僕は2学期になってテスト勉強の方法を変えました。理由は夕方や夜のつかれた体で勉強をするべきなのかと考えたからです。そこで、親の経験を参考にして、朝に勉強することにしました。早く起きるのが結構辛くて起きられない日もありましたが、テストの半月前からは毎日するようにしました。その成果が出たのか、3、4回目の定期テストでは、目標点よりも30点ほど高い点を取れました。そのため、この方法で、2、3年生でも続けようと思っています。

次に挨拶です。僕は挨拶についても成長することができたと思います。理由は、前よりも大きな声で挨拶ができるようになったからです。昔は全くできなかったのですが、2学期から少しずつできるようになってきました。これからも、気持ちのいい挨拶を心掛けていきたいです。

次に反省点です。1つ目はノートに落書きをしてしまうことです。昔から直りませんが、学習に集中するために、3学期中には直したいと思います。2つ目は、「おはようございます」と「こんにちは」を逆にしてしまうことです。単純なことです。言い間違えないようにしていきたいです。

この2学期の成長は次につなげて、反省は3学期に直せるようにしたいです。



## ◆ 2学期を振り返って

### 2年生 代表生徒

私は2学期に力を入れて取り組んだことが2つあります。

1つ目は、自分が気付いたことをすぐに実行することです。特に、その日に欠席していた人の机やイスを清掃前に運んだり、落ちているごみを拾ったりすることなどを意識して行うことができました。机やイスを運んだ時に感謝の言葉をかけてもらうことがあるのですが、とてもうれしい気持ちになりました。

これからも自分から気付いて行動することを意識して学校生活を送れるようにしたいです。

2つ目は、テスト勉強を効率良く行うことで十分な勉強時間を確保し、内容をより深く理解できるように工夫することです。

これまでのテスト勉強の取り組みを振り返ってみると、理解が不十分な部分があっても先に進めてしまったり、勉強の時間配分がうまくできなかつたりしました。そこで、2学期は時間にゆとりをもって勉強を始めました。1日の計画を決め、教科ごとに十分な勉強ができるように時間配分を工夫したことで、内容が理解できるまで問題に取り組むことができました。

テストではその成果が表れており、何事も計画的に継続して行うことが大切なのだと実感しました。

これで満足することなく、三学期からも、まだある改善点を克服して後悔のないように過ごしていきたいです。



## ◆ 2学期頑張ったこと

### 3年生 代表生徒

僕が2学期がんばったことは2つあります。

1つ目は、生徒会です。僕は、福祉緑化委員会として活動してきました。委員会の活動の中でもがんばったのは、紅葉祭です。僕は福祉緑化委員会企画で高齢者疑似体験をしました。企画会議に参加したり、当日はステージに立って高齢者を体験したりしました。準備は大変だったけれど、委員長をはじめとする委員みんなと協力できて良かったと思います。

2つ目は総合的な学習の時間です。僕は、農業グループとして活動をしました。紅葉祭では、池にいた魚で釣り堀をしました。今は、その池の魚をとって、池掃除をしているところです。これまでの活動の中でも大変だったのは米作りです。池にいた魚を使い、無農薬での米作りに挑戦しました。3年生になってから、種からお米を作りました。難しいこともあったり、失敗することもあるけど、最高の仲間と最高のお米を作ることができて良かったです。僕はこのお米作りで農家さんの知識や、米が作られるまでの努力を学ぶことができました。この知識は、将来にもいかせられるように、これからも進路実現に向けて努力して頑張っていきたいと思います。



9月7日 防災倉庫見学 学習



9月30日 紅葉祭 ステージバック



10月1日 紅葉祭 音楽祭



11月2日 人権講演会



12月10日 おやじの会 門松づくり



12月16日 生徒会 引き継ぎ会



○12月27日～1月5日まで年末年始休業です。入院・事故等に遭われた場合は、学校へ連絡をください。なお、12月29日～1月3日及び土日は、学校閉庁日です。  
その間は、**高山村教育委員会026-245-1100**までご連絡ください。

保護者のみなさま、地域のみなさまをはじめ、本当に多くのみなさまに支えられて2学期を終了することができました。感謝申し上げます。ありがとうございました。  
3学期もよろしくお願いいたします。



〒382-0825 上高井郡高山村大字高井 4575  
TEL 026-245-0948 FAX 026-246-5007  
担当 竹前 研一(教頭)

高山村立高山中学校  
URL <http://www.takayama-j.ed.jp/>